

CSR推進活動の目標と実績

▶ 2017年度実績と2018年度および中期目標

		2017年度目標	2017年度実績
マネジメント	CSRマネジメント	ミネベアミツミグループとしてのCSRマネジメント体制の構築推進 CSR	ミツミ電機の国内拠点担当者を決め、CSR浸透活動を実施
	コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント	中国およびフィリピンでの体制構築および研修によるコンプライアンスの浸透推進 コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国において体制構築および研修を実施 ● タイにおいて、コンプライアンスをテーマとしたセミナーを実施
		コンプライアンス従業員意識調査の実施 コンプライアンス	ミネベアミツミグループの国内外で勤務する日本人従業員7,600名を対象にコンプライアンス意識調査を実施
		タイのロップリ工場で、BCP基本計画および行動計画を策定 総務	タイのロップリ工場で、BCP基本計画を策定。行動計画は策定中(2018年度に策定予定)
	国内事業所、タイなどにおけるBCP訓練の推進 総務	<ul style="list-style-type: none"> ● 軽井沢工場で年3回のBCP訓練を実施 ● タイで洪水対策のシミュレーション訓練を実施 	
社会	お客様とのかかわり	品質マネジメント規程の改訂、施行および周知 品質	品質マネジメント規程の改訂、施行および周知を実施
		ISO9001:2015認証への移行支援 品質	15事業部中10事業部について、ISO9001:2015への移行を実施
		全製品への統一バーコードラベルの導入推進 物流	機械加工および電子機器製品への統一バーコードラベルの導入
		AEO認定の継続的取得推進 物流	マレーシア、欧州でのAEO認定の取得活動推進
		物流品質向上のための見える化の推進 物流	納期情報、物流情報、在庫情報の見える化の推進
	従業員とのかかわり	人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発	階層別研修でのハラスメント教育や人権尊重に関する教育を実施
		ミネベアミツミグループとしての次世代リーダー育成の強化 人材開発	ミツミ事業本部を対象とした次世代リーダー研修の実施
		女性活躍の継続的推進 人材開発	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理職に意識改革のための交流機会を提供 ● 主任補層に意識改革、役割再認識のための研修を実施
		障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事	障がい者雇用率1.67%(2017年6月時点)
		ストレスチェック結果に基づく職場環境改善の推進 人事	国内全事業所でストレスチェックを実施し、結果に基づき職場ごとに対応を推進
		残業時間の継続的削減 人事	各部署への注意喚起、勤怠管理システム導入などを推進
	お取引先様とのかかわり	ミネベアミツミグループとしての統一的なCSR調達活動の推進 資材 ・統一CSR調達ガイドラインの設定、お取引先様への配布およびCSR取り組みの依頼	<ul style="list-style-type: none"> ● ミネベアミツミグループとしてのCSR調達ガイドラインを統一 ● 統一したCSR調達ガイドラインを国内外のお取引先様1,337社に配布し、CSR取り組みを依頼
	地域社会・国際社会とのかかわり	国内外の拠点における地域との対話促進 CSR	<ul style="list-style-type: none"> ● 軽井沢工場において、継続的に地域との対話を実施 ● タイのアユタヤ工場で、地域の人を招待し、CSR活動の説明など、対話を実施
株主の皆様とのかかわり	事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR	株主総会、年2回の報告書送付、ウェブサイトなどを通じ、中期事業計画および施策の情報開示を推進	
	国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR	合計年4回の機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会および決算説明電話会議、年1回の欧米・アジアでの投資家訪問などを推進	
環境	CO ₂ 排出量を生産高原単位で2015年度比で6%削減する 環境	2015年度を基準年として、CO ₂ 排出量原単位で1%削減(為替影響を除くと6.3%削減。排出量実績は、771,594トン)	
	廃棄物等排出量を生産高原単位で2015年度比で6%削減する 環境	2015年度を基準年として、廃棄物排出量を生産高原単位で2.9%削減(為替影響を除くと8.4%削減。排出量実績は、87,663トン)	
	廃棄物の再資源化率を97.2%とする 環境	廃棄物の再資源化率は、98.1%	
	用水使用量を生産高原単位で2015年度比で6%削減する 環境	2015年度を基準年として、用水使用量を生産高原単位で2.7%削減(為替影響を除くと7.9%削減。用水量実績は、6,570,269トン)	
	生物多様性保全の推進 環境	生態系への悪影響を防ぐための3R、排出ゼロなどを推進	
	パレタイズ荷姿化のさらなる推進 物流	機械加工および電子機器製品についてのパレタイズ荷姿化をほぼ完了	
	海上コンテナの積載効率向上に向けた梱包改善の推進 物流	海上コンテナの積載効率向上に向けた梱包改善の全体の考え方を整理し、ロードマップの基本的な構想を実施	



CSR推進活動の目標と実績

ミネベアミツミグループでは、CSRの取り組みを進める上で、PDCA*のサイクルを適切に回してマネジメントしていくこ

とが重要であると考え、CSR目標を定め取り組んでいます。

*Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、管理業務を継続的に改善していく手法。

評価	2018年度目標	中期目標(2020年度めど)
○	<ul style="list-style-type: none"> ミツミ電機の海外拠点でCSR担当者を設置し、CSR浸透活動を実施 CSR ミネベアミツミグループとしてのCSR重要課題を設定 CSR 	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーの期待・要請理解を通じたCSR重点課題をベースとした、CSRマネジメントの推進 CSR
△	<ul style="list-style-type: none"> フィリピンでの体制構築および研修によるコンプライアンスの浸透促進 コンプライアンス コンプライアンスに関するeラーニング研修の実施 コンプライアンス ミツミ電機の主要生産拠点でのBCP策定推進 総務 タイのロップリ工場で、BCP行動計画を策定 総務 国内事業所、タイなどにおけるBCP訓練の推進 総務 	<ul style="list-style-type: none"> ミネベアミツミグループとしてのグローバルコンプライアンス体制の構築・強化 コンプライアンス 世界主要拠点でのBCPの定着 総務
○	<ul style="list-style-type: none"> フタル酸エステルのフリー化の推進 品質 サプライチェーンの品質マネジメントのためのサプライヤー・マニュアルの展開 品質 ISO9001:2015認証への移行の継続支援 品質 ミツミ製品への統一バーコードラベルの導入 物流 RFIDタグ試験のスタート 物流 AEO認定の取得および継続活動の推進 物流 	<ul style="list-style-type: none"> ミネベアミツミグループとしての新体制における品質マネジメントシステムの構築 品質 ロボットによる省人パイロットモデル倉庫の運用開始 物流
○	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発 ミネベアミツミグループとしての次世代リーダー育成の強化 人材開発 女性活躍の継続的推進 人材開発 障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事 残業時間の継続的削減 人事 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルでの事業の拡大、発展を積極的に推進するための人材開発強化 人材開発 女性管理職の割合の増加(2021年に2016年の2倍を目標とする) 人事 社会的要請を積極的にくみ取りつつ、従業員が生き生きと働くための施策推進 人事
○	<ul style="list-style-type: none"> ミツミ電機の国内主要お取引先様に対して、「CSR調達推進自己チェックシート」によるCSR推進状況の確認 資材 	<ul style="list-style-type: none"> ミツミ電機のアジアでのお取引先様に対して、「CSR調達推進自己チェックシート」によるCSR推進状況の確認 資材
○	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の拠点における地域との対話促進を継続 CSR 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外でのCSR浸透活動の継続的実施 CSR
○	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR 国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR 統合報告書の発行 IR 	<ul style="list-style-type: none"> より多くの株主・投資家の皆様にミネベアミツミへの理解を深めていただけるよう、積極的な情報開示とコミュニケーションの継続 IR
△	<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量を生産高原単位で2015年度比で9%削減する 環境 廃棄物等排出量を生産高原単位で2015年度比で9%削減する 環境 廃棄物の再資源化率を97.3%とする 環境 用水使用量を生産高原単位で2015年度比で9%削減する 環境 生物多様性保全の推進 環境 海上コンテナの積載効率向上に向けた梱包改善の推進 物流 	<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量を生産高原単位で2020年度までに2015年度比で15%削減する 環境 廃棄物等排出量を生産高原単位で2020年度までに2015年度比で15%削減する 環境 廃棄物の再資源化率を2020年度までに97.5%とする 環境 用水使用量を生産高原単位で2020年度までに2015年度比で15%削減する 環境 生物多様性保全の推進 環境

CSR CSR推進室 **コンプライアンス** コンプライアンス推進室 **総務** 総務部 **品質** グループ品質管理室
物流 物流部 **人材開発** 人材開発部 **人事** 人事部 **資材** 資材部 **IR** IR室 **環境** グループ環境管理部

トップ
 ミネベアミツミグループ

社会の中の
 ミネベアミツミ製品

特集1

特集2

特集3

HOT TOPICS

マネジメント報告

社会性報告

環境報告